

気

候変動、生物多様性、エネルギー。様々な表情を見せる環境問題を、自分の視点で選びとり、全力で取材し、工夫して伝えるジャーナリストから直接学びます。彼

らの作品を素材にした座学に加え、五輪に向け開発の進む東京湾を野鳥研究者やジャーナリストと歩きながら現場取材法も体験します。最後に、記事や映像にまとめた作品をジャーナリストが評価します。公表の機会も設けます。

主催：日本環境ジャーナリストの会

環境ジャーナリスト講座 2016

ジャーナリストの 選ぶ、調べる、伝える技術

Program 各回 18:30~20:30
*10/1のみ 10:00-13:00 □：参考文献

09/23 環境ジャーナリズム総論 自然、辺境取材の方法

Fri. 読売新聞編集委員 佐藤 淳
□「環境@辺境」（読売新聞木夕刊に連載）

09/28 ♪鳥くんが、全国各地、海外で野鳥を見ながら

Wed. 知った、感じた環境問題の現実と真実
野鳥研究者/タレント ♪鳥くん

10/01 ♪鳥くんと歩く。 都内最大級！のバードサンクチュアリ葛西臨海公園で

Sat. 野鳥と自然を見て感じて、生物多様性を考える
野鳥研究者/タレント ♪鳥くん
JR 京葉線「葛西臨海公園駅」10時集合、13時解散

10/05 取材と自宅での実践で書く、新聞とWEBで連動する

Wed. 朝日新聞編集委員 石井 徹
□『エコ・ウォーズ低炭素社会への挑戦』（朝日新聞特別取材班、朝日新聞社）

10/20 生物多様性を撮る。アマゾン・里山・ホットスポット

Thu. NHKエンタープライズ、エグゼクティブ・プロデューサー 村田 真一
□『アマゾンを撮る男たち』（宝島社）

10/26 編集 30年で伝えたかった山の魅力と危険（仮）

Wed. Rock & Snow 編集長（山と溪谷社）萩原 浩司
□月刊誌『Rock & Snow』

11/02 定点観測する報道 チェルノブイリ取材 30年

Wed. 朝日新聞編集委員 竹内 敬二
□「電力の社会史」（朝日新聞社）
□「チェルノブイリ 30年をたどって」（朝日新聞夕刊 6月6日～6月17日）

11/09 実践的記事作成、映像作成講座（まとめ）

Wed. 複数の講師による合評

☑ 参加費

一般：2,000円/各回、8回分一括払い 12,000円、学生は半額
日本環境ジャーナリストの会会員：500円/各回
*10/1のフィールドワーク費用は別途

☑ 会場 *月ごとに会場が変わりますので、ご注意ください

9月 地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)
東京都渋谷区神宮前 5-53-70 国連大学ビル 1F
TEL：03-3407-8107

10月 東京ウィメンズプラザ 2階第2会議室
東京都渋谷区神宮前 5-53-67 TEL：03-5467-2377



11月 集英社アネックスビル 81 会議室

千代田区神田神保町 3-17-1



☑ 申込先

右のQRコードからアクセス、または「日本環境ジャーナリストの会」のホームページからお申し込みください。FAXの場合は、お名前・連絡先電話番号・メールアドレスを記載の上 03-5825-9737 までお送り下さい。



☑ お問合せ

TEL：03-5825-9735（一般財団法人 地球・人間環境フォーラム）
*この講座の参加のためにお預かりした個人情報、当会主催の同様の講座等の案内以外には使用せず、外部への共有もいたしません。